

ニュータウン物語 (2003)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2004/02/28

公開情報 戸山創作所

【キャッチコピー】

ボクは「ここ」に
帰ってきたんだろうか。

ひと・と・まち

【解説】

高度成長期に日本全国で次々と建てられた新興住宅地＝ニュータウン。経済優先の無機的な街づくりに今やマイナスのイメージばかりが付きまとう。そんなニュータウンの実情を見つめたドキュメンタリー。ニュータウン育ちの本田孝義監督が、故郷岡山市郊外のニュータウンを再訪し、これまでの歩みと現状を捉え、街の再生の可能性を探る。

ドキュメンタリー作家の本田孝義監督は今回、かつて自身が高校時代まで過ごした故郷の岡山県赤磐郡山陽町山陽団地というニュータウンの撮影を敢行した。山陽団地など日本各地のニュータウンは高度成長期の1970年前後に作られ、庶民の憧れの地となった。しかし現在では、居住者第1世代の高齢化や街全体の空洞化など、その存在が曲がり角に来ている。監督は、そんな問題を抱えて暮らしている山陽団地の人々に焦点を当て、それぞれが何を感じ、どんな不満を持っているかなどをカメラに収めながらニュータウンの今を掘り下げ、これからを見つめる。

【クレジット】

監督 本田孝義

撮影 本田孝義

編集 本田孝義